

2018年4月16日
東京海上日動火災保険株式会社

子育てサポート企業として「プラチナくるみん認定」を取得

東京海上日動火災保険株式会社(社長 北沢 利文、以下「当社」)は、子育てサポートの優良企業として、厚生労働大臣より、2018年3月30日付で「プラチナくるみん認定」を取得しましたので、お知らせします。

1. 「プラチナくるみん認定」について

「プラチナくるみん認定」とは、次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画を達成し、厚生労働大臣の認定(くるみん認定)を取得した事業者の中から、さらに高い水準での両立支援に取り組んでいる企業を評価し、継続的な取組みを促すための認定制度です。

認定マーク



2017年12月末で、「くるみん認定」は2,848社、
「プラチナくるみん認定」は181社が取得しています。

2. 当社の取組みについて



当社はこれまで、産育休者や短時間勤務者を対象とした**セミナーの開催**や、新人ママの仕事と育児の両立を支援する**「ママメンター」の取組み**など、各種支援プログラムを充実させてきました。

また、**男性社員の育休取得推進**や、全社員(約17,000人)を対象とした**テレワークの推進**等により、子どものいる女性社員だけでなく、**全ての社員が多様な働き方を認め合う風土の醸成**を進めており、こうした取組みが評価されたものと考えています。

【ご参考】

当社は、社員一人ひとりが自律的にキャリアを構築し、より広いフィールドで活躍できるよう様々な機会やチャレンジの場を提供するとともに、サポート体制や制度を整備しています。

2017年度は、持株会社の東京海上ホールディングスで3度目となる「なでしこ銘柄」や、3年連続での「健康経営銘柄」に選定されました。

<p>なでしこ銘柄</p>  <p>NADE SHI KO 2018</p>	<p>【2017年度の「なでしこ銘柄」に選定】</p> <p>女性の活躍を推進するために「<u>3つのK</u>」(「期待し」「鍛え」「活躍する機会と場を提供する」)をマネジメントの基本姿勢とし、ストレッチした役割付与の徹底、年間を通じたOJT、積極的な人事異動、研修の実施等に取り組み、本人の意欲と能力に応じて挑戦可能な環境を整えています。</p>
<p>健康経営銘柄</p>  <p>2018 健康経営銘柄 Health and Productivity</p>	<p>【2017年度の「健康経営銘柄」に選定】</p> <p>健康増進、生活習慣改善、重症化予防、メンタルヘルス等の課題に対して施策を立て、取り組みを進めています。</p> <p>東京海上日動では、各拠点のリーダーと、全国46カ所配置している産業保健スタッフとが連携し、社員の健康増進、生活習慣の改善等に向け、PDCAを着実に実践しています。</p> <p>また、社員の健康課題にきめ細かく対応するとともに、勤務時間や勤務場所を柔軟に選択できる環境を整えることでワーク・エンゲイジメントの向上に繋がっています。</p>

これからも「仕事と育児・介護との両立を支援する取り組み」に加え、一人ひとりが生き生きと能力を発揮し、「生産性高い働き方」ができるための取り組みを一層推進し、内容の充実に努めてまいります。

以上